

ぱーとな一

2009年6月
第90号

耳原総合病院の理念

- **安全・安心・信頼の医療**
私たちは患者様とともに力を合わせて医療をすすめます
- **無差別平等の医療**
私たちは人権を尊重した医療をすすめます
- **患者負担の少ない医療**
私たちは室料差額はいただきません
- **地域とともに歩む専門職の育成**
人権感覚をもつ専門職を養成します

◎ 耳原総合病院の基本方針は「すべての方に24時間365日、質の高い医療を、地域と共に提供し続ける」ことです

5月16日(土)リーガロイヤルホテル堺にて『地域連携を勧める会』を開催。開業医様はじめ、日ごろより地域医療に貢献されておられる47院所52名のみなさまに御参加いただきました。

5/16(土) 47院所52名様参加 地域連携を勧める会開催



当院院長松本久医師のあいさつにより開会。医師不足による医療崩壊の危機的な状況の中での地域医療連携の重要性を訴えました。

講演会では、小児科病棟医長 藤井建一医師より、「小児科病棟を開始して」と題して、リニューアルした小児科病棟の紹介、当院における小児科の入院状況、小児をとりまく主な感染症の季節変動など報告されました。

次に、循環器科 石原 昭三医師より「地域医療に貢献する心臓血管センターの展開」と題して、心臓血管センターの診療対象および特徴、心臓血管外科・循環器科の治療実績や症例など報告されました。

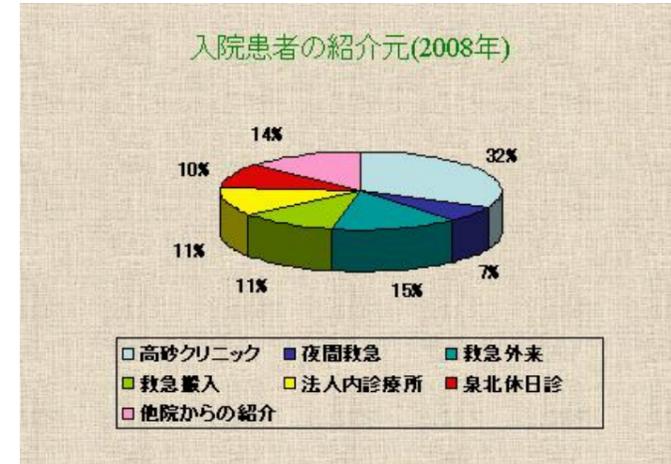
講演会後の懇親会にも沢山の方々にご参加いた



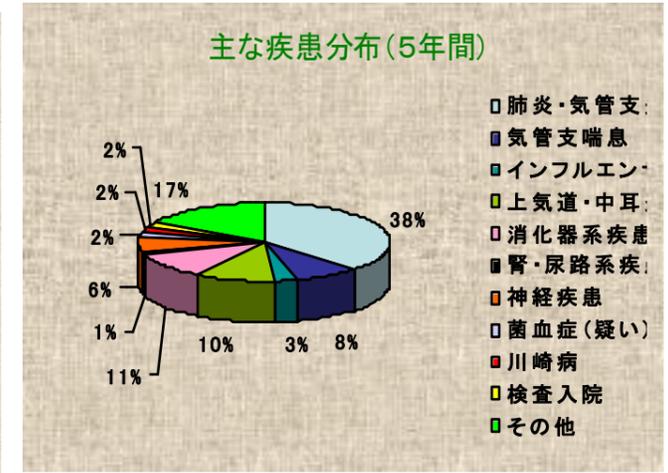
きました。

今会の感想や当院へのご意見やご要望を直接おうかがいすることができました。懇親会や感想文のなかでおうかがいしましたご意見などは、今後の診療や地域医療連携に、積極的に活かしていきたいと思っております。今後とも、よろしくお願い致します。

～各講演スライドより～



小児科報告より①



小児科報告より②

心臓血管センターの特徴

- ICU・CCUでの集中治療、重症管理
医師・看護師・臨床工学士などによる心血管チーム医療
- 循環器内科と心臓血管外科の協力体制
低侵襲な内科的治療から外科的治療まで幅広く対応
- 64列マルチスライスCT(64-MDCT)の活用
より低侵襲な検査・治療を目指して2008年より導入
- 24時間救急対応(ハートコール)
緊急カテーテル検査・治療にも24時間対応

Mimihara General Hospital

心臓血管センター報告より①

心臓血管センターの診療対象

頭頸部から下肢まで、心血管全てが治療対象です

虚血性心疾患: 狭心症、心筋梗塞(急性期、慢性期)
急性心不全、慢性心不全
不整脈: 徐脈性不整脈(ペースメーカー植込み)
類脈性不整脈(薬物治療、カテーテルアブレーション)
弁膜症(PMMC、外科手術:弁形成術・弁置換術)
心筋疾患、心膜疾患
大動脈疾患: 大動脈解離、胸部・腹部大動脈瘤など
末梢動脈疾患: 閉塞性動脈硬化症、腎血管性高血圧
頸動脈狭窄症(CAS:ステント留置)
肺塞栓症、下肢深部静脈血栓症 など

Mimihara General Hospital

心臓血管センター報告より②

耳原総合病院地域医療室
電話 072-241-0324
Fax ①072-241-0208
Fax ②072-241-0670

☆☆☆お電話で患者さまのご都合に合わせて予約いただけます。

折り返しFAXにて予約票をお送りします。☆☆☆

☆☆☆事前にカルテを準備してお待ちします。

カルテ作成に必要な情報をFAXして下さい。☆☆☆

☆☆☆予約当日、患者さまが受診の際

① 保険証②診療情報提供書③上記予約票をご持参下さい。☆☆☆

